



2023年11月14日

各位

会社名 フォスター電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 岸 和宏
(コード6794、東証プライム市場)
問合せ先 IR・ガバナンス統括部長 小菅 一郎
(TEL: 042-546-2305)

通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月11日の「2023年3月期決算短信」にて公表しました通期連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

○通期業績予想の修正

1. 2024年3月期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	120,000	3,000	2,500	1,300	58.59
今回修正予想(B)	120,000	4,000	3,500	2,000	90.05
増減額(B) - (A)		1,000	1,000	700	31.46
増減率(%)		33.3	40.0	53.8	53.8
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	121,338	2,445	2,327	848	38.23

2. 修正の理由

売上高につきましては、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化やイスラエル・ハマス衝突等の地政学リスクの高まりもあり世界経済の不透明感が増している一方、車載用スピーカの出荷に関して、一部顧客において在庫調整に伴う出荷数量の減少があったものの、前期の半導体不足等による自動車需給の厳しい環境が改善し、通期で見れば出荷数量は計画通りに回復する見込みです。

利益面におきましては、中期事業計画に定めた「パートナー戦略」を推進し、需要予測の精度を高め最適な生産体制、在庫量を保持すべく努め、引き続き継続的な原価改善施策を推進しました。これに伴い国際物流に係る費用、資材費等も当初計画を下回る見込みです。

以上のことから、売上高は計画通りとし、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正しました。

○ 配当予想の修正

1. 期末配当の修正について

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2023年5月11日発表)	10円00銭	10円00銭	20円00銭
今 回 修 正 予 想		15円00銭	25円00銭
当 期 実 績	10円00銭		
前 期 実 績 (2023年3月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭

2. 修正の理由

当社は、企業価値の持続的拡大を経営課題としつつ、業績に対応した利益配分と長期的な視野に立った内部留保の充実との調和を図りながら、総合的に株主利益の向上を図ることを基本的な方針としています。

期末配当金につきましては、上記方針のもと本業績予想の修正に伴い、1株当たり15円に上方修正し、通期配当金を25円としました。

[注] 業績予想に関する留意事項

上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報等に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績結果は、状況の変化など様々な要因によって上記予想・見込みとは異なる場合がありますので、ご承知おきください。

以 上